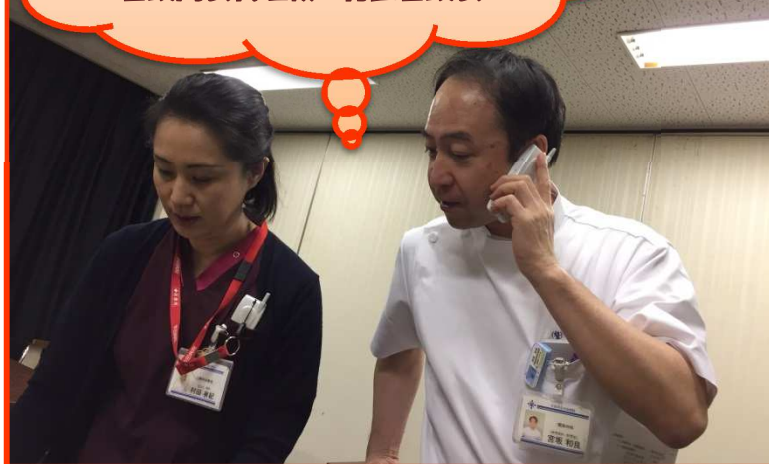


**黄エリアでは訓練途中
太平医師(左)からPAT法の実践指導が
行われていました**

**休日9時発災の想定
日直院長代理役の宮坂医師と
看護局長代理役の村田看護長**



■2018. 12. 18

先月半田市の総合防災訓練に合わせ同日に院内災害訓練を実施しました。休日の半日を使い約120名の院内職員参加がありました。

今回の訓練目標は3点でした。

①災害対策本部の継続的運営ができる

②実践を想定したトリアージエリアでの適切な対応ができる

③システムダウン時の対応ができる

医師以外もPAT法(二次トリアージ法で生理学的評価を用いる)が実践できるよう実践されていました。そして電子カルテが使えない想定で、ヒューマンブリッジBCP(災害時に電子カルテで必要最小限の診療データが参照できる仕組み)の使用価値の検証や紙カルテの運用を確認しました。この経験をしっかりPDCAサイクルを回していきたいと思いました。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。